

2020年9月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2020年11月9日

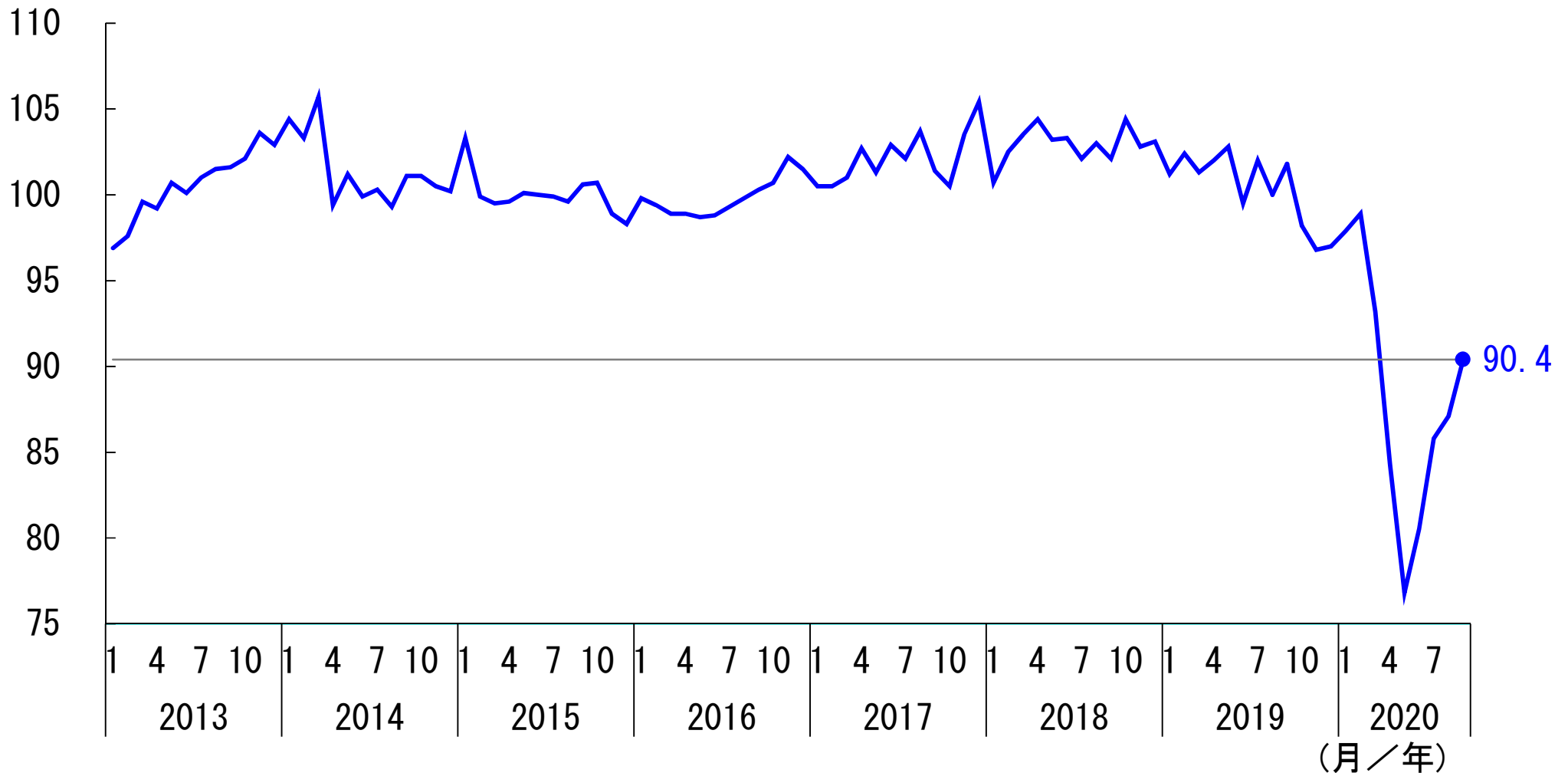
経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

鋁工業出荷指数の動向

・ 2020年9月の鋁工業出荷指数は90.4 (前月比3.8%) と4か月連続の上昇。

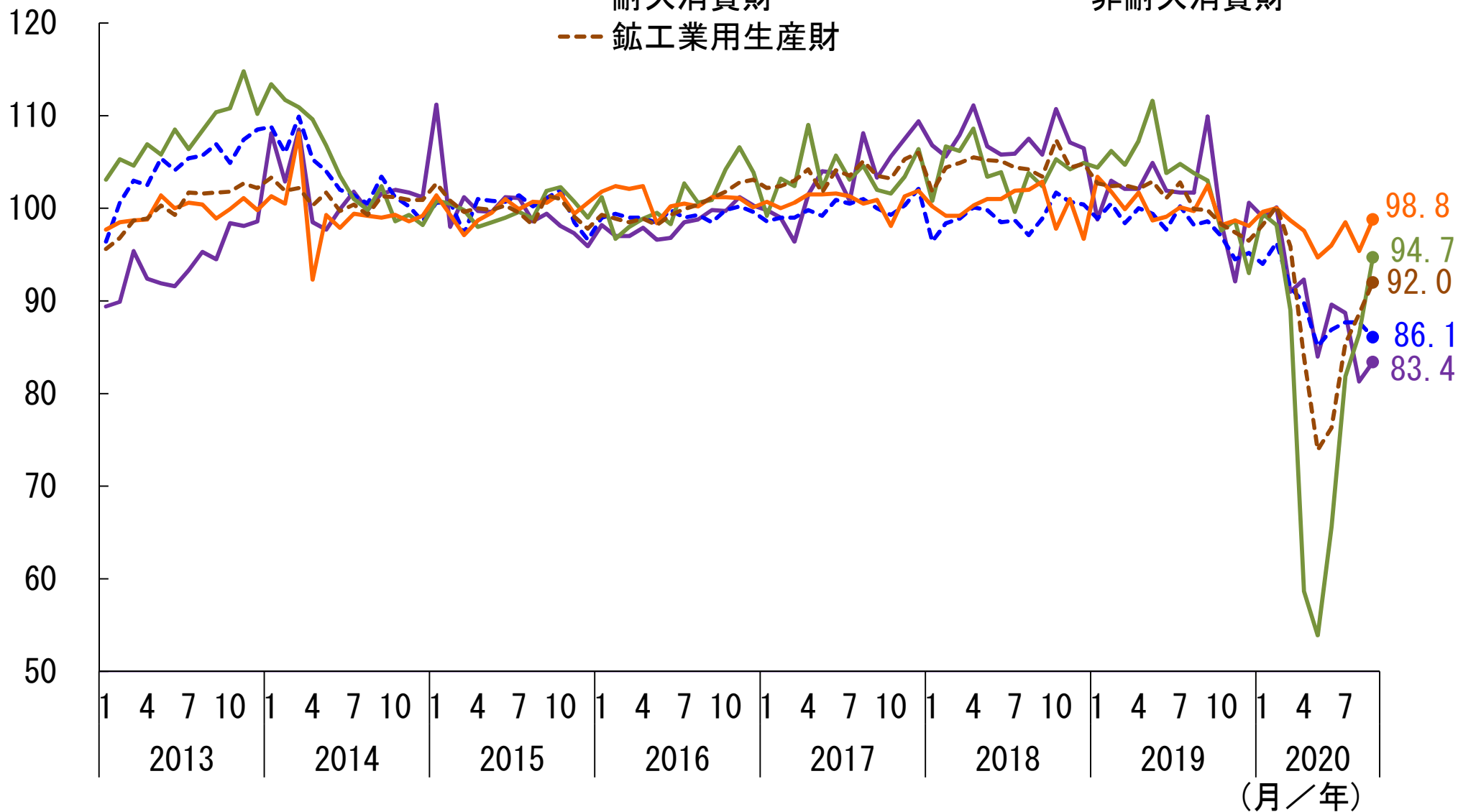
(2015年=100、季節調整済)



財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

- 資本財(除. 輸送機械)
- 耐久消費財
- - 建設財
- - 非耐久消費財
- - 鉱工業用生産財



2020年9月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	90.4 3.8%	87.7 3.3%	91.5 4.3%
指数水準	2020. 3 93. 2以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2020. 3 88. 9以来 I 2018. 6 109. 8 II 2018. 4 109. 0 III 2017. 12, 2018. 8 108. 9	2020. 3 94. 4以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 9 III 2013. 12, 2017. 12 104. 8
前月比の動き	4か月連続＋ (2020.6～当月)	4か月連続＋ (2020.6～当月)	4か月連続＋ (2020.6～当月)
前月比幅	2020. 7 6. 6%以来 I 2020. 7 6. 6% II 2020. 6 4. 8% III 2020. 9 3. 8%	2020. 8 7. 1%以来 I 2020. 2 7. 8% II 2014. 2 7. 2% III 2020. 8 7. 1%	2020. 7 6. 1%以来 I 2020. 7 6. 1% II 2020. 6 4. 6% III 2020. 9 4. 3%

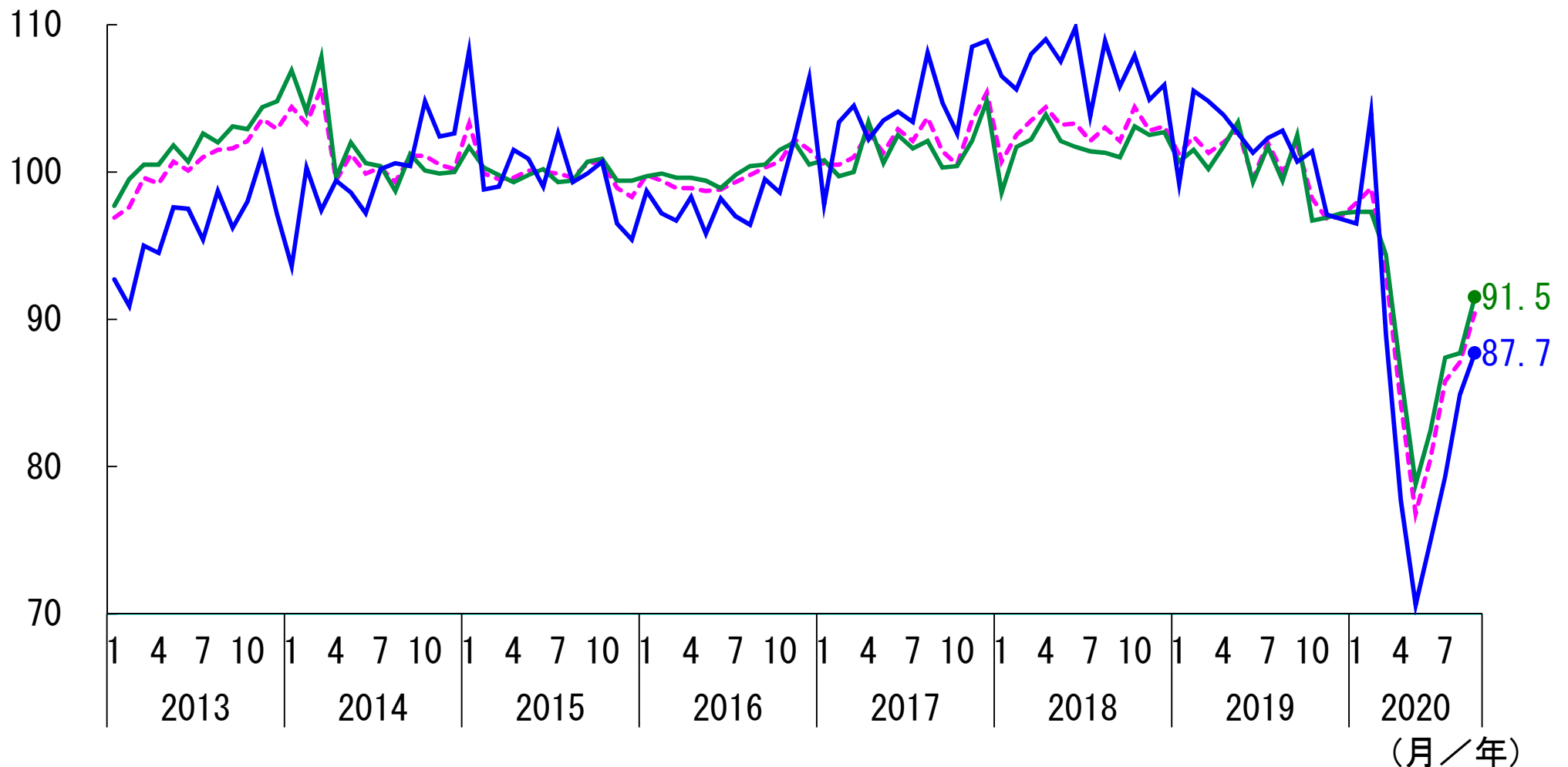
1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2020年9月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは91.5(前月比4.3%)と4か月連続の上昇、輸出向けは87.7(前月比3.3%)と4か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

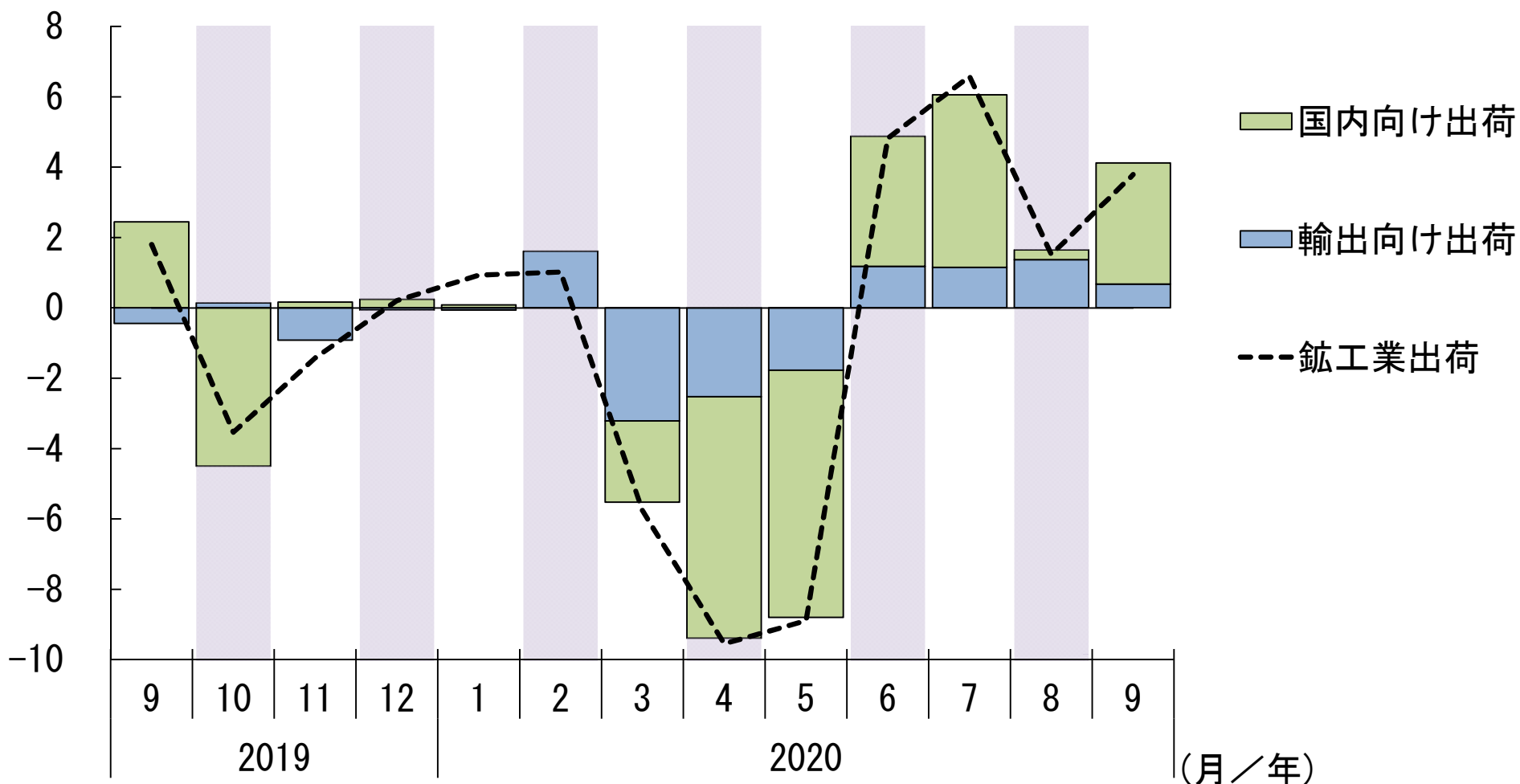
--- 鋳工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2020年9月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比3.8%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

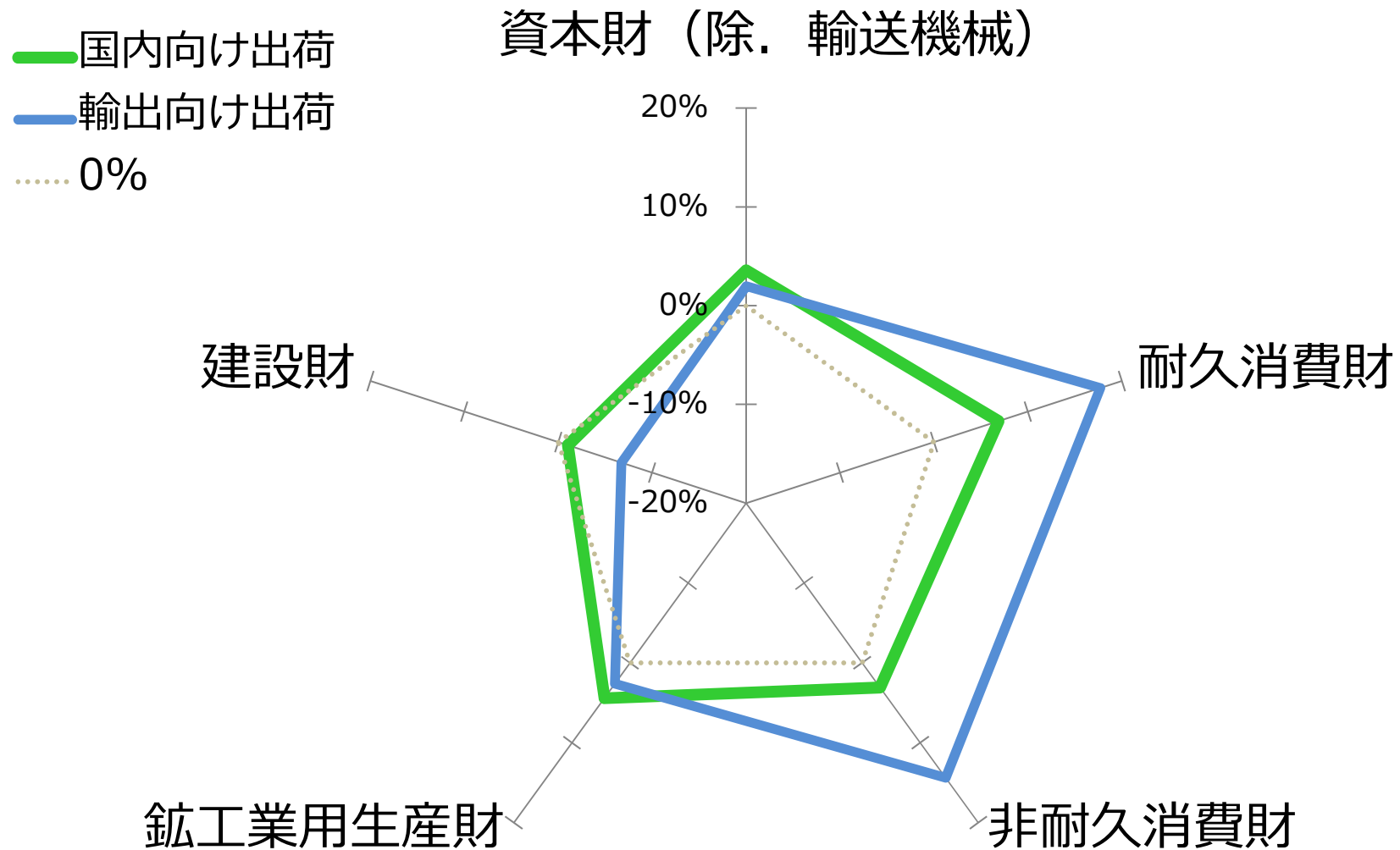


主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	-0.6	0.11	0.06
生産用機械工業	11.8	8.71	3.22
汎用・業務用機械工業	-4.4	-2.04	-1.92
電気・情報通信機械工業	2.5	1.45	1.32
輸送機械工業	10.7	8.68	2.02
化学工業(除. 医薬品)	-0.4	-0.50	0.16

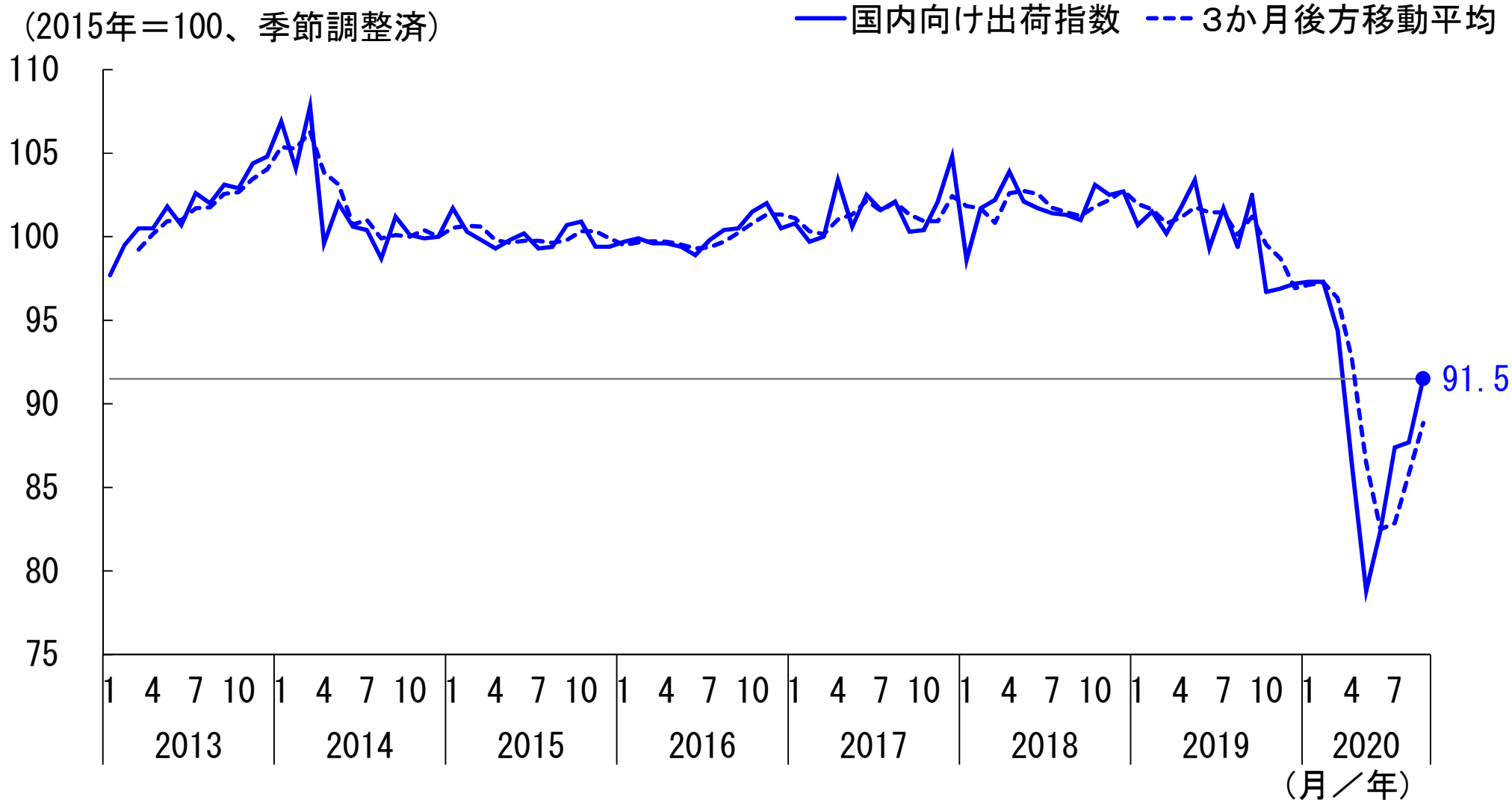
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	3.8	3.33	0.63
資本財(除. 輸送機械)	2.6	2.23	0.73
建設財	-1.8	-0.96	-0.44
耐久消費財	9.6	5.29	4.06
非耐久消費財	3.6	2.96	0.57

国内向け／輸出向け財別出荷指数前月比比較(2020年9月)



国内向け出荷指数の動向

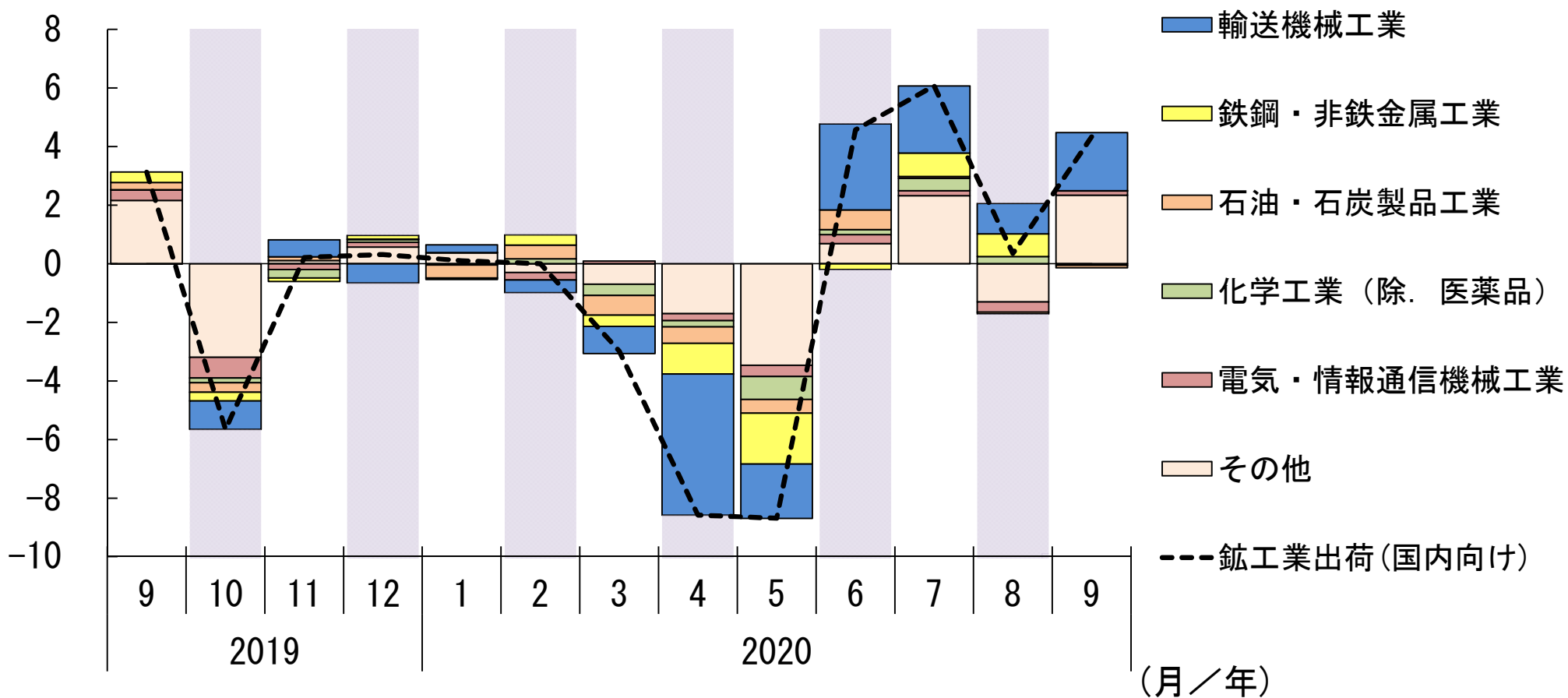
・ 2020年9月の国内向け出荷指数は91.5 (前月比4.3%) と4か月連続の上昇。



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・ 2020年9月の国内向け出荷を主要業種別にみると、石油・石炭製品工業などが低下したものの、
 輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

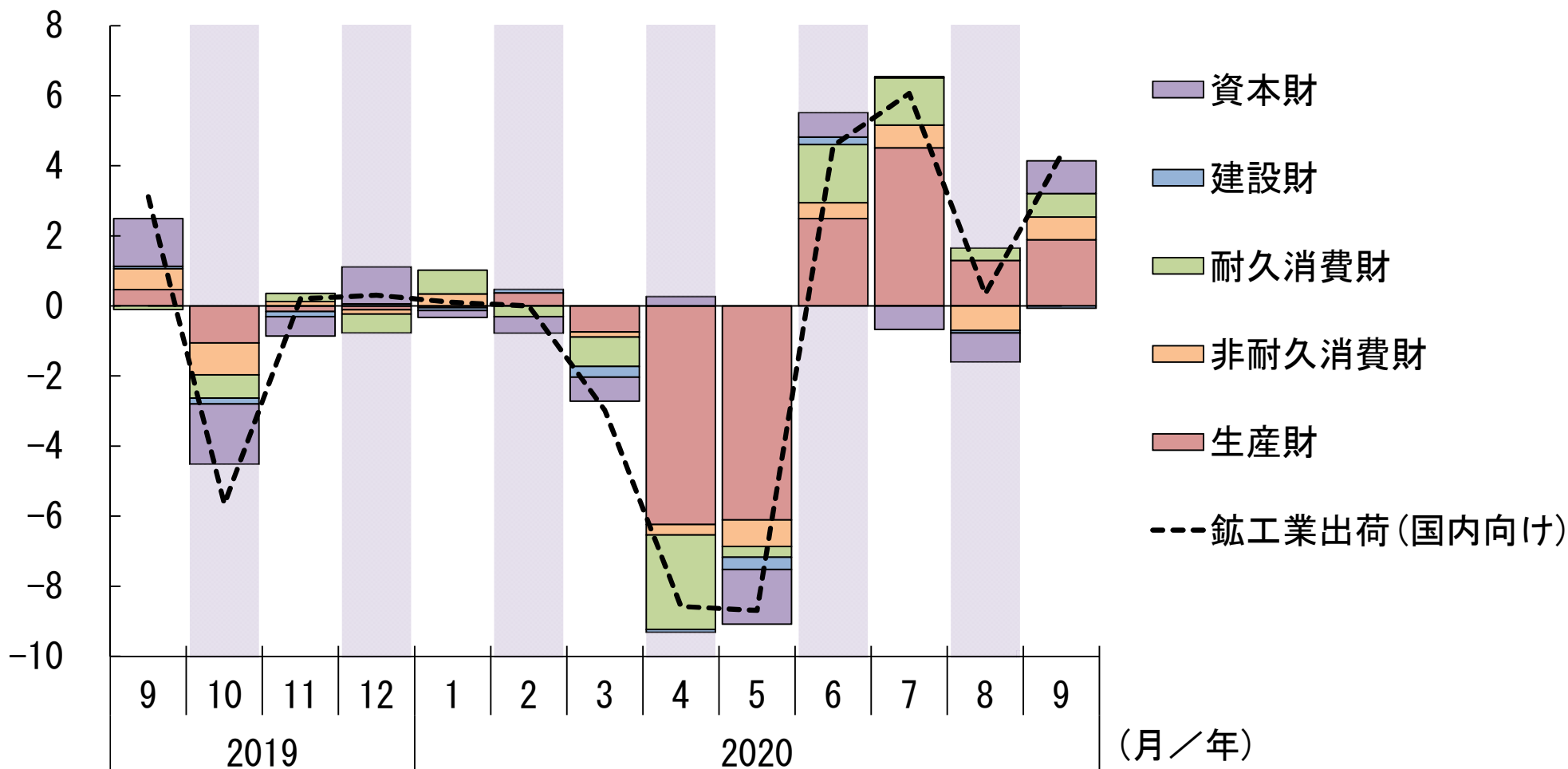


(注) 主要業種とは、国内向け出荷(ウエイト7896.12)のうち、ウエイトが大きい5業種を選定。
 具体的には、輸送機械工業(国内向け、ウエイト1193.18)、鉄鋼・非鉄金属工業(同、同786.21)、石油・石炭製品工業(同、同664.82)、化学工業(除. 医薬品)(同、同629.02)、
 電気・情報通信機械工業(同、同607.02)。

国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・ 2020年9月の国内向け出荷を財別にみると、建設財が低下したものの、生産財などが上昇。

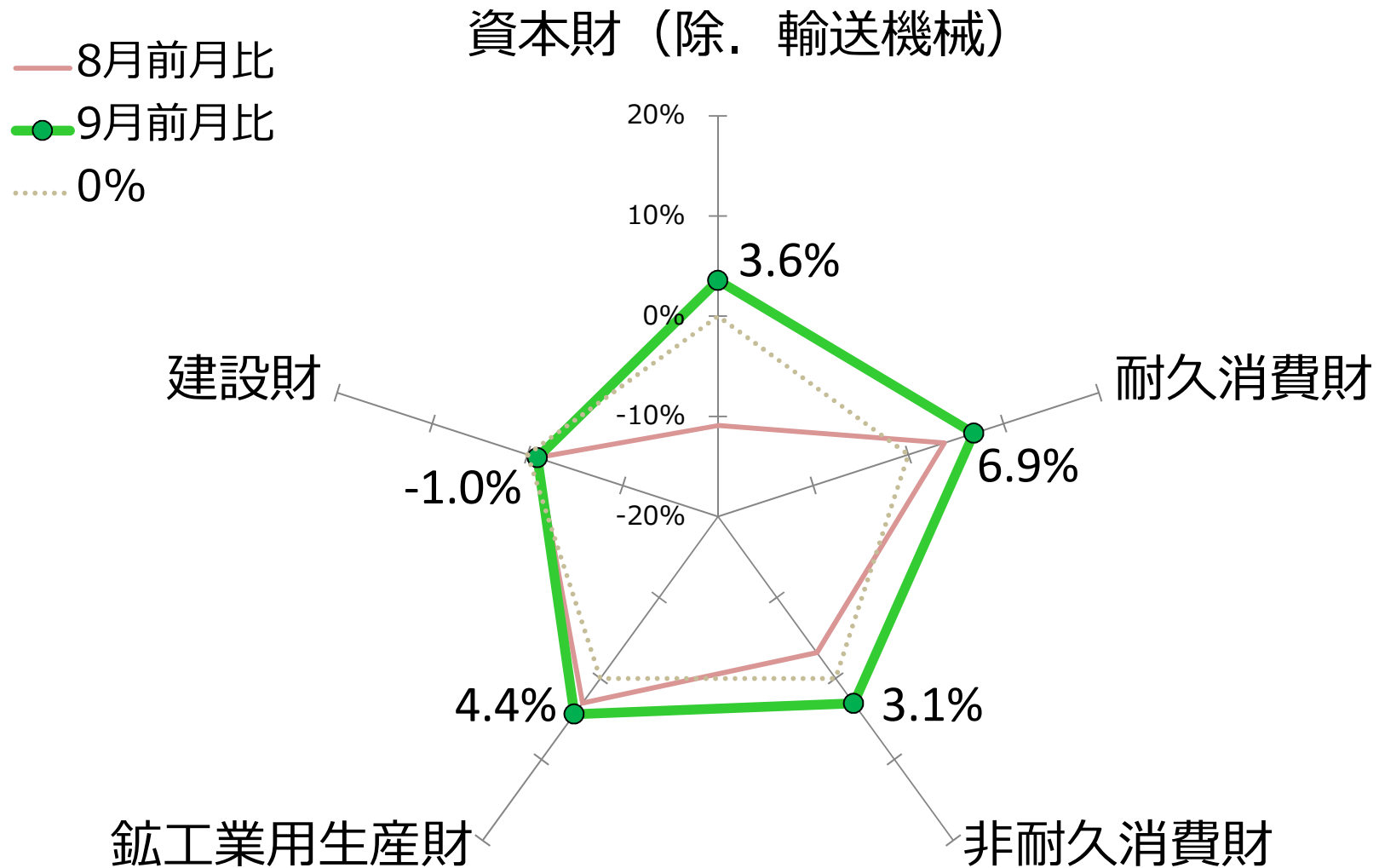
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2020年9月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

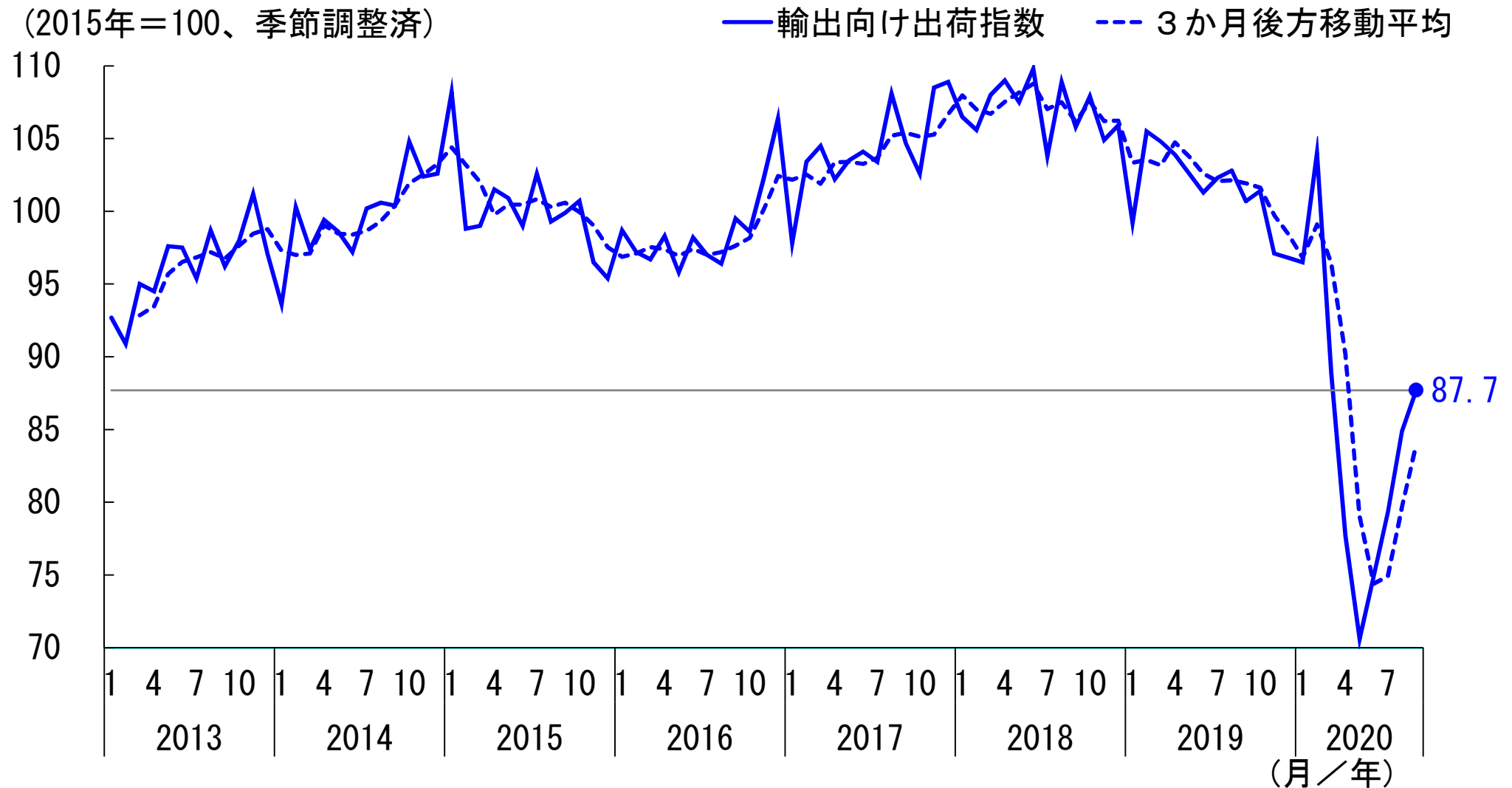
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	4.3	—
鉱工業用生産財	4.4	1.92
耐久消費財	6.9	0.66
非耐久消費財	3.1	0.66
資本財(除. 輸送機械)	3.6	0.30
その他用生産財	0.1	0.01
建設財	-1.0	-0.07

国内向け財別出荷指数前月比の比較(2020年8月、9月)



輸出向け出荷指数の動向

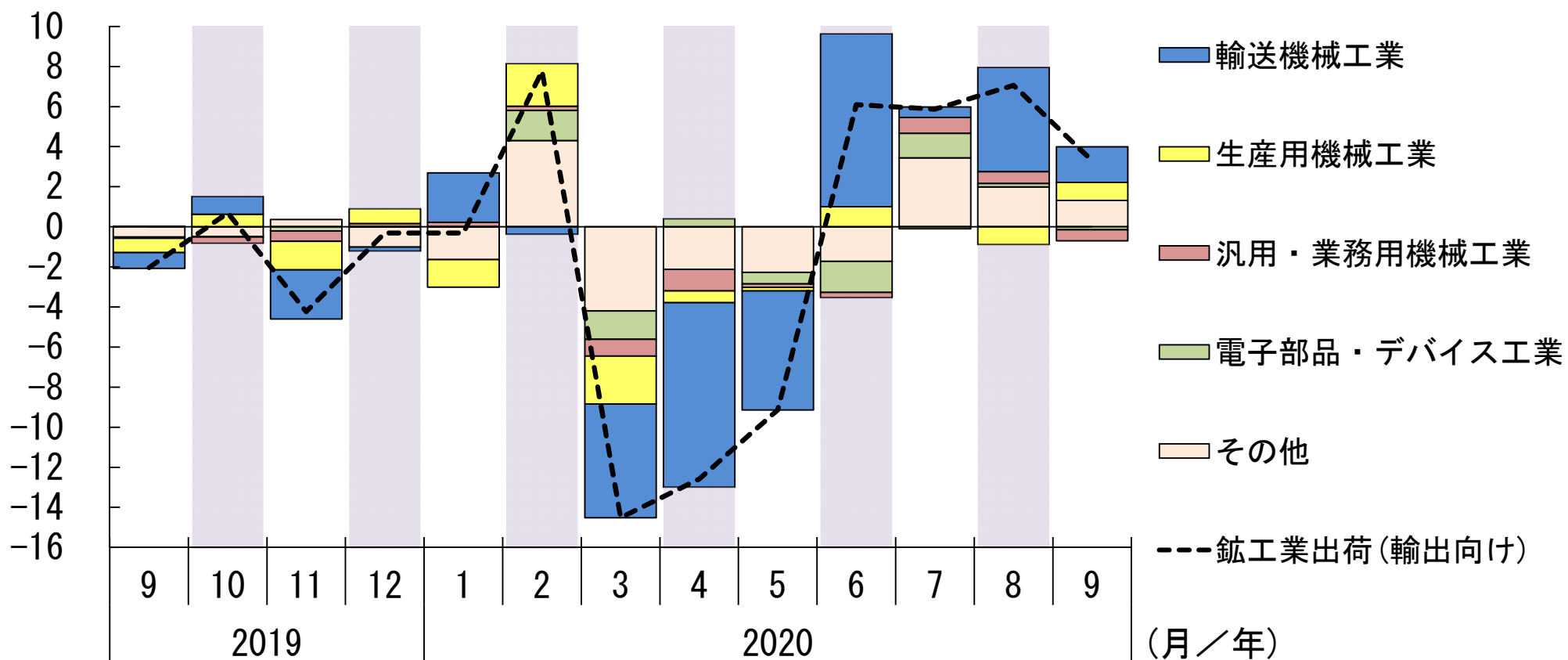
・ 2020年9月の輸出向け出荷指数は87.7(前月比3.3%)と4か月連続の上昇。



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・ 2020年9月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、汎用・業務用機械工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

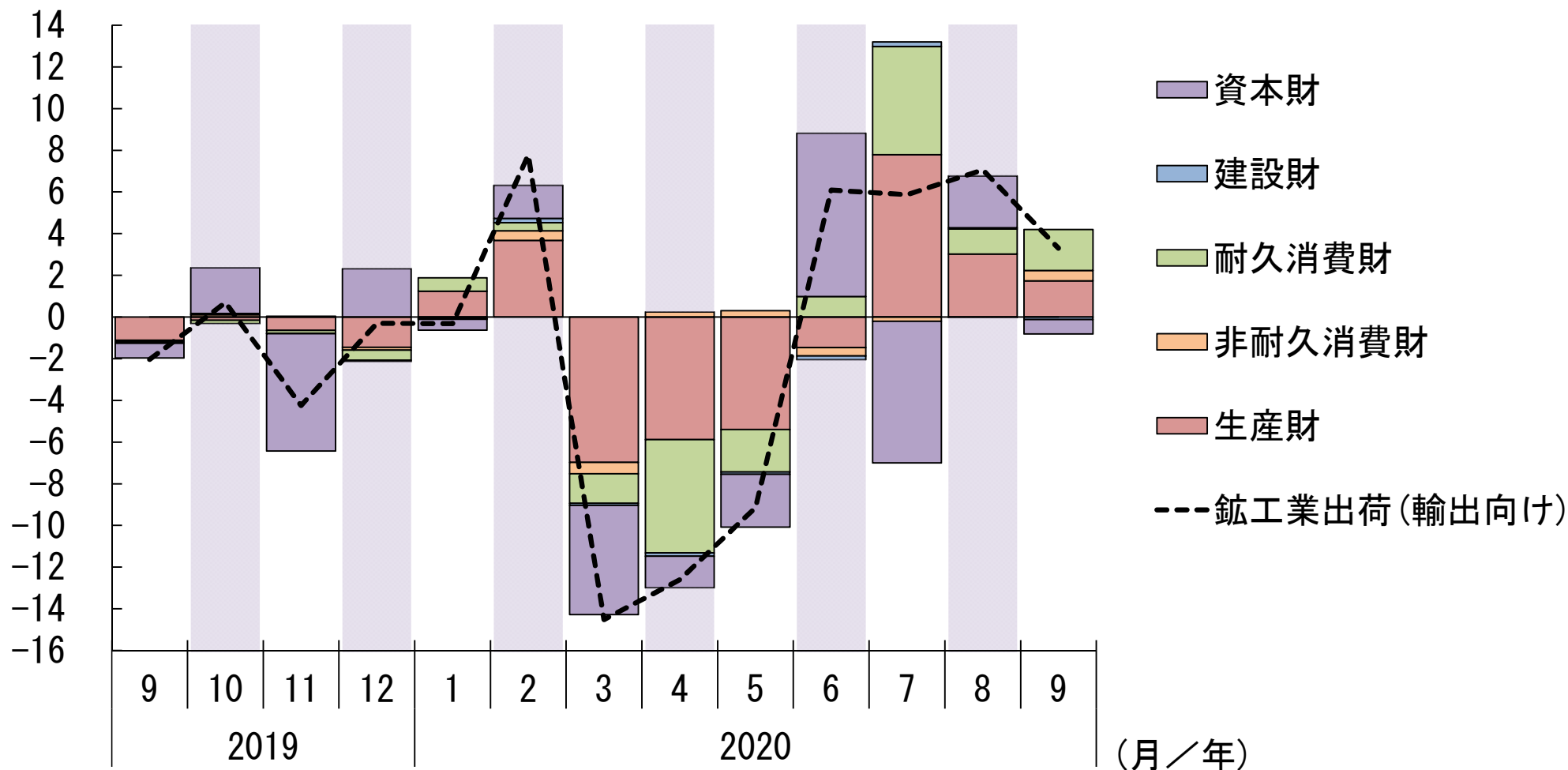


(注) 主要業種とは、輸出向け出荷(ウエイト2103.88)のうち、ウエイトが大きい業種(上位4業種)を選定。
 具体的には、輸送機械工業(輸出向け、ウエイト678.22)、生産用機械工業(同、同270.38)、汎用・業務用機械工業(同、同218.87)、電子部品・デバイス工業(同、同186.86)の4業種。

輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・ 2020年9月の輸出向け出荷を財別にみると、資本財などが低下したものの、耐久消費財などが上昇。

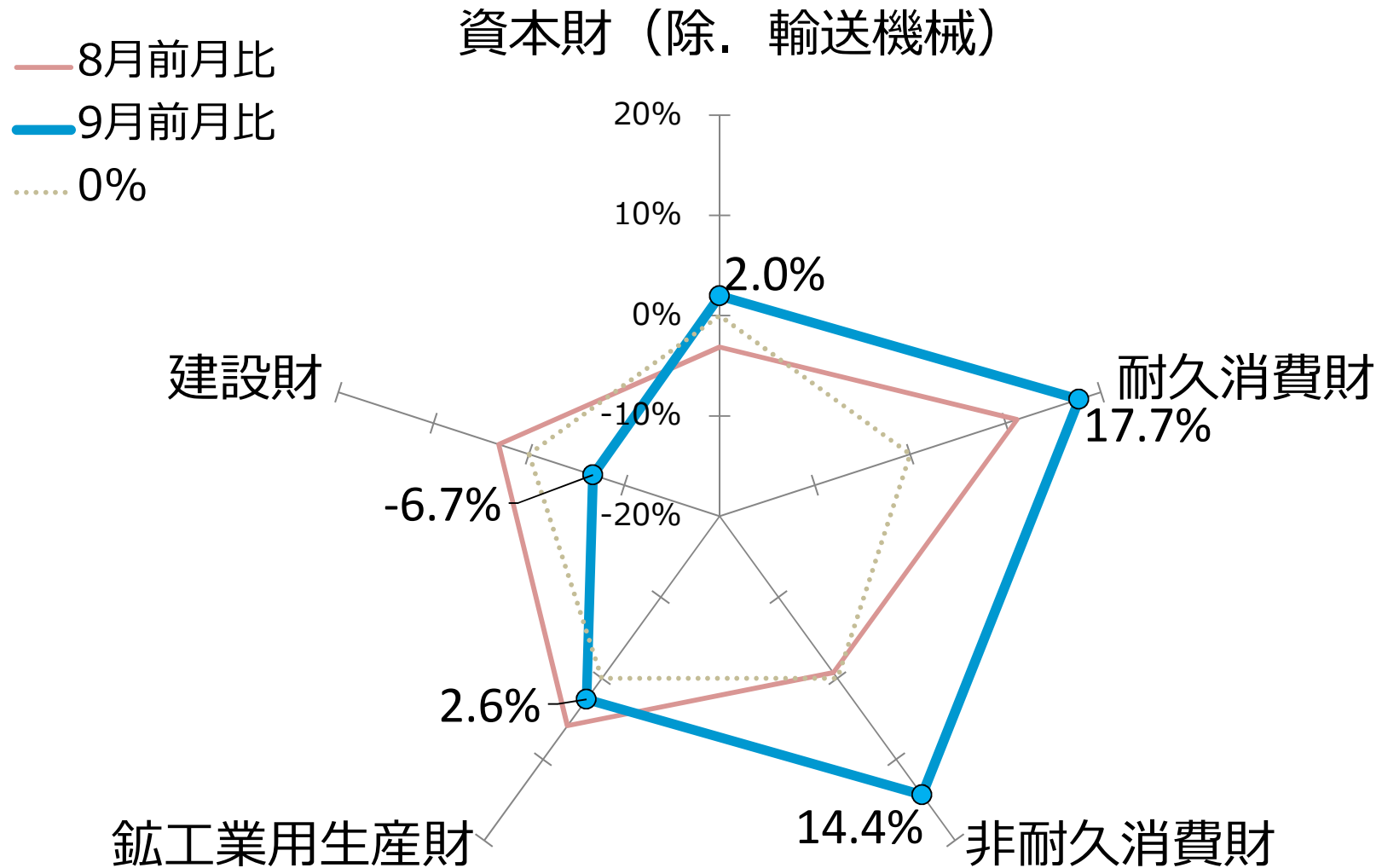
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2020年9月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	3.3	—
耐久消費財	17.7	1.98
鉱工業用生産財	2.6	1.42
非耐久消費財	14.4	0.49
資本財(除. 輸送機械)	2.0	0.39
その他用生産財	27.7	0.33
建設財	-6.7	-0.12

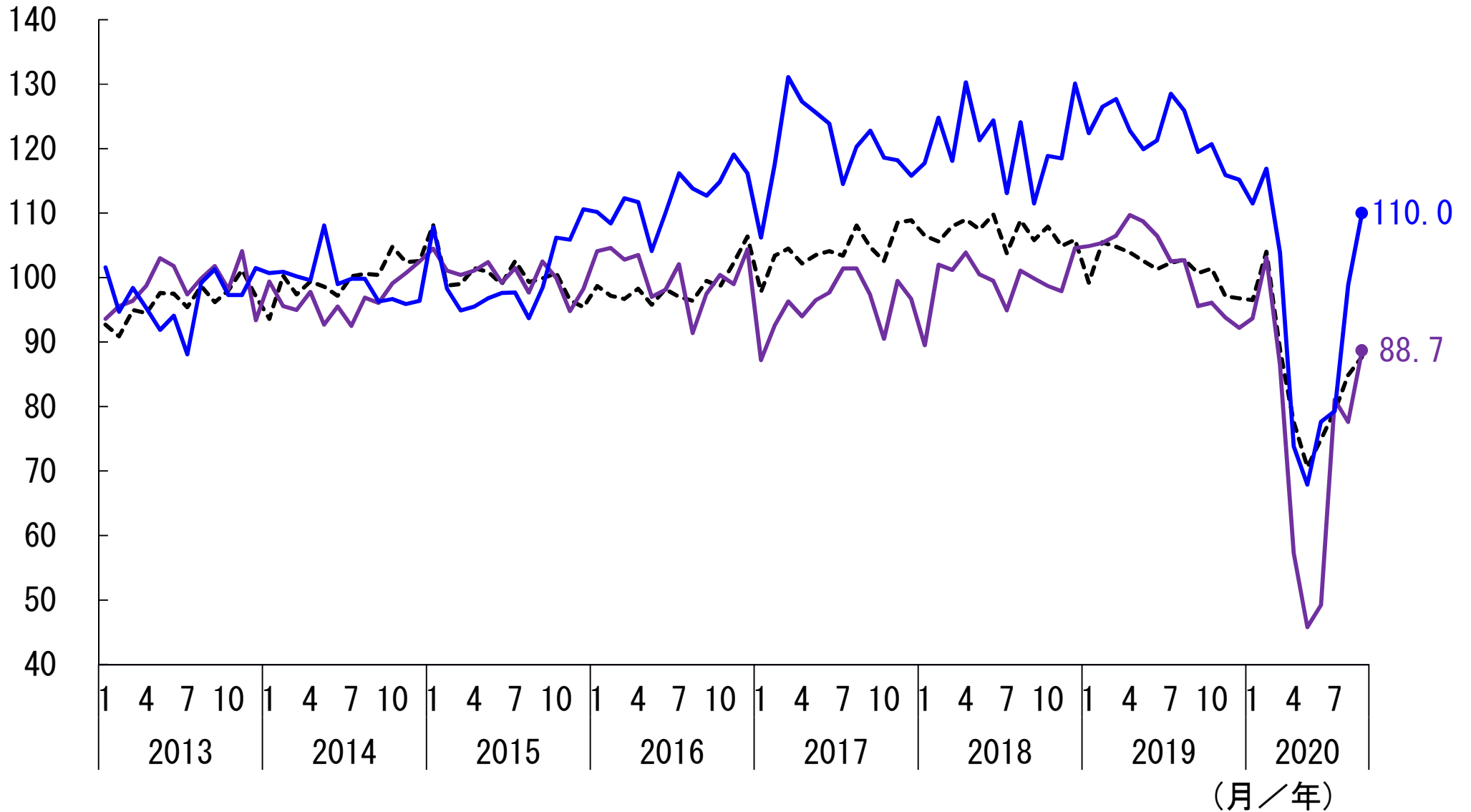
輸出向け財別出荷指数前月比の比較(2020年8月、9月)



欧米向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

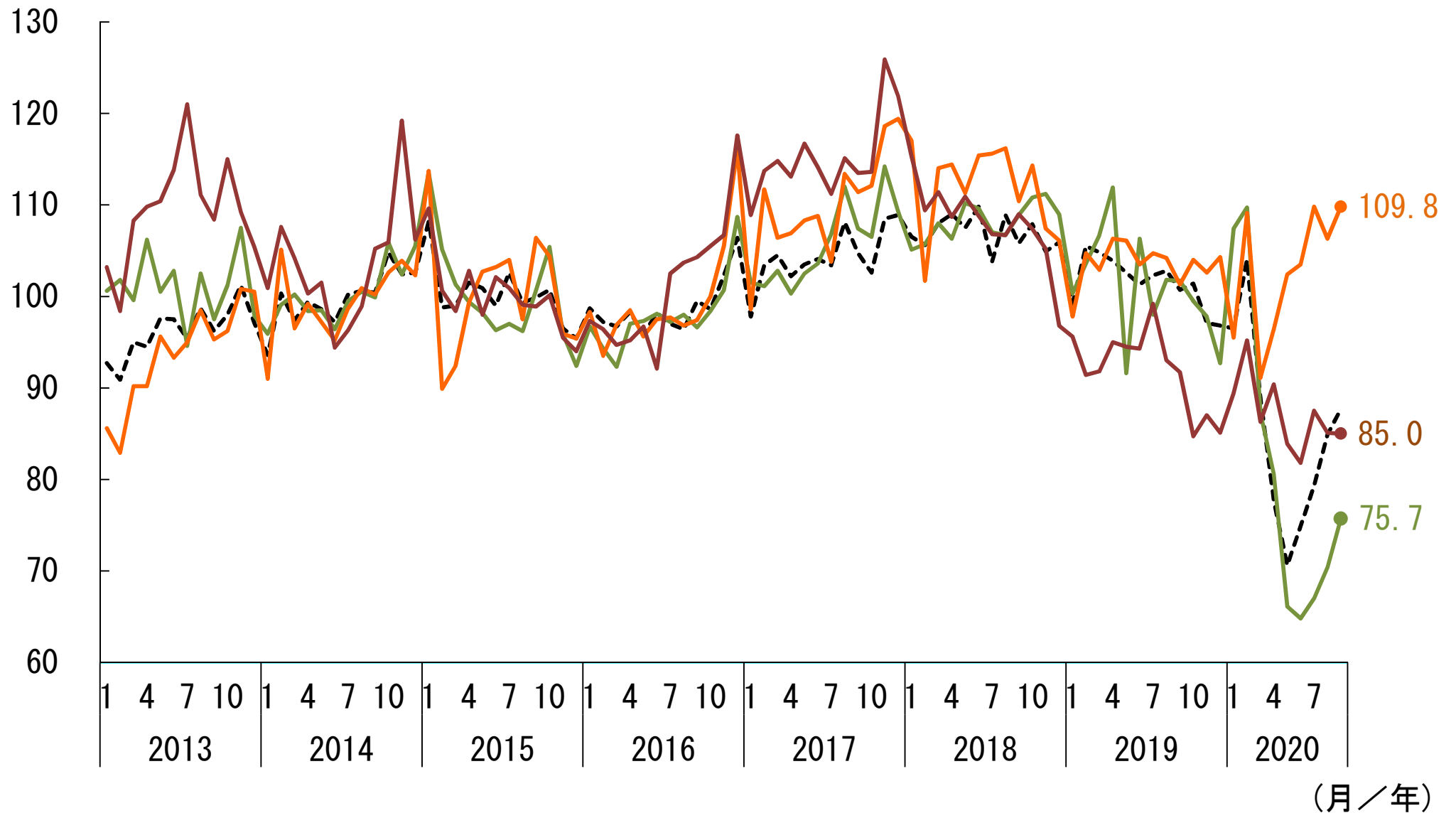
--- 輸出向け出荷 — 米国向け — 欧州向け



(注) 貿易統計に基づく試算値

アジア向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済) --- 輸出向け出荷 — ASEAN向け — 中国向け — 韓国向け

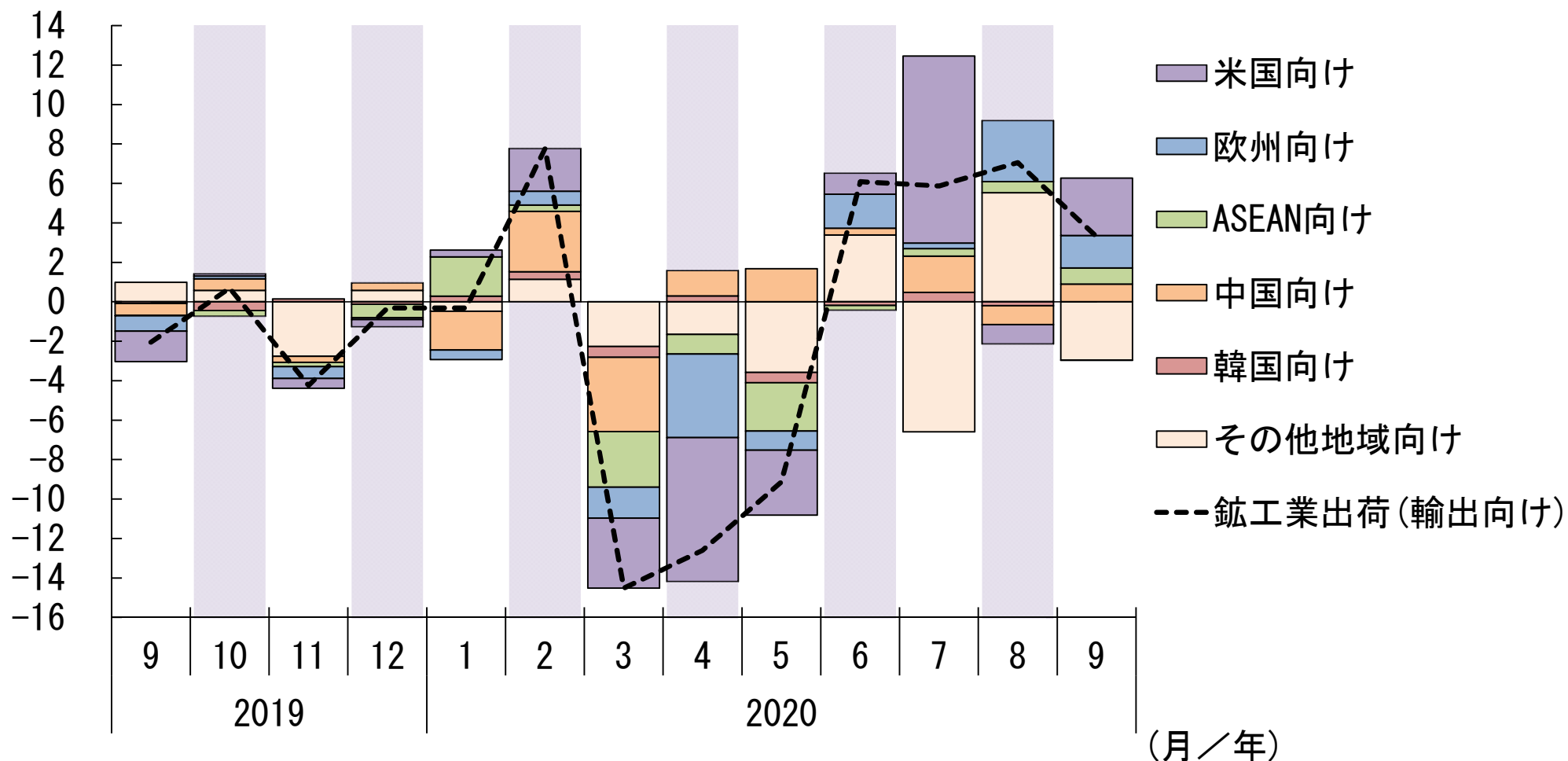


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・ 2020年9月の輸出向け出荷を地域別にみると、その他地域向けなどが低下したものの、米国向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2020年9月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

月次	総供給	国産	輸入
季調済指数 前月比	91.0 3.4%	91.6 4.2%	90.3 2.0%
指数水準	2020. 3 95. 0以来 I 2014. 3 108. 3 II 2014. 1 105. 9 III 2017. 12 105. 0	2020. 3 94. 4以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 6 III 2017. 12 104. 8	2020. 4 100. 1以来 I 2014. 3 110. 2 II 2018. 10 105. 2 III 2014. 1 105. 0
前月比の動き	4か月連続+ (2020.6～当月)	4か月連続+ (2020.6～当月)	2か月連続+ (2020.8～当月)
前月比幅	2020. 7 4. 2%以来 I 2014. 3 5. 0% II 2020. 7 4. 2% III 2019. 9 3. 7%	2020. 7 6. 1%以来 I 2020. 7 6. 1% II 2020. 6 4. 6% III 2020. 9 4. 2%	2020. 4 3. 2%以来 I 2020. 3 14. 3% II 2014. 3 9. 8% III 2018. 7 7. 1%

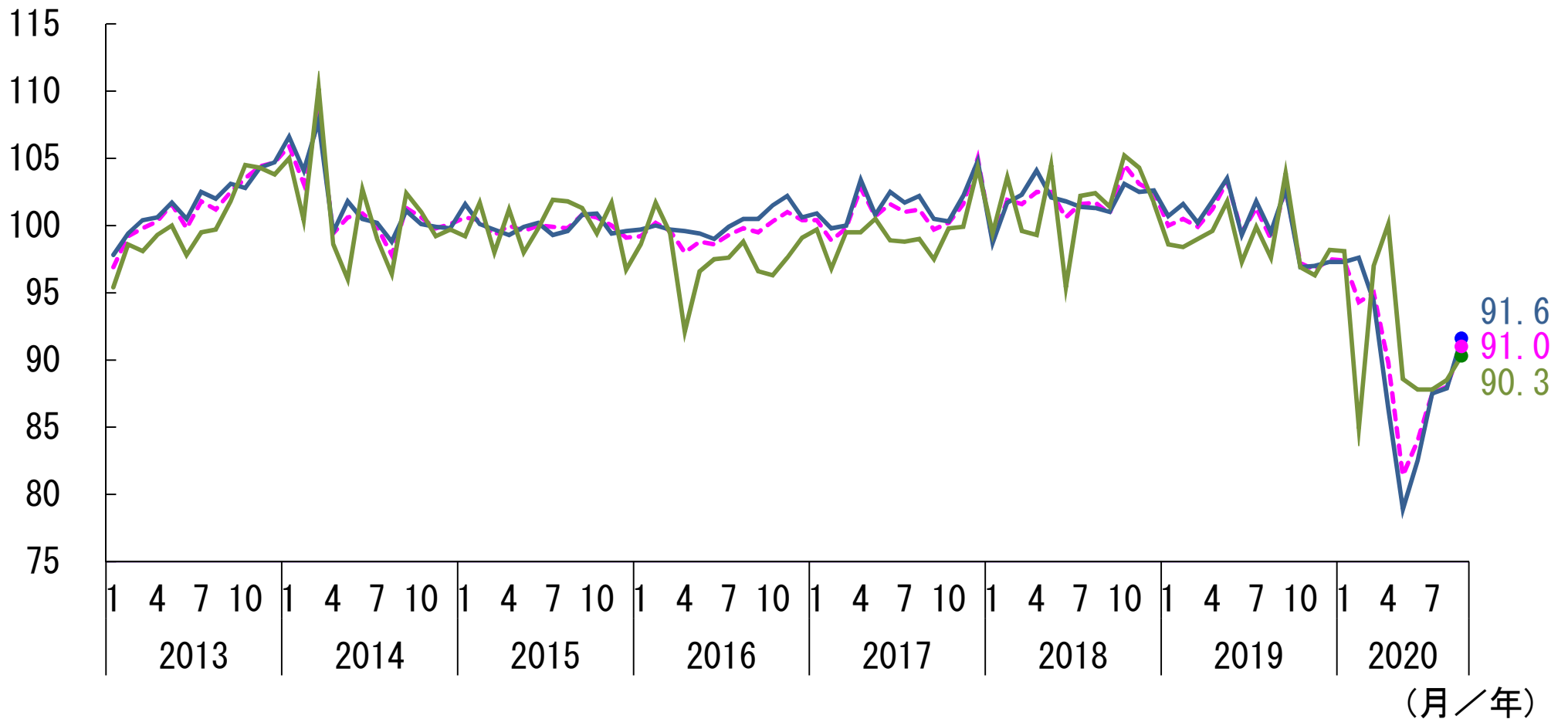
1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

鉍工業総供給指数の動向

・2020年9月の鉍工業総供給指数は91.0(前月比3.4%)と4か月連続の上昇。
 ・内訳をみると、国産は91.6(前月比4.2%)と4か月連続の上昇、輸入は90.3(前月比2.0%)と2か月連続の上昇。

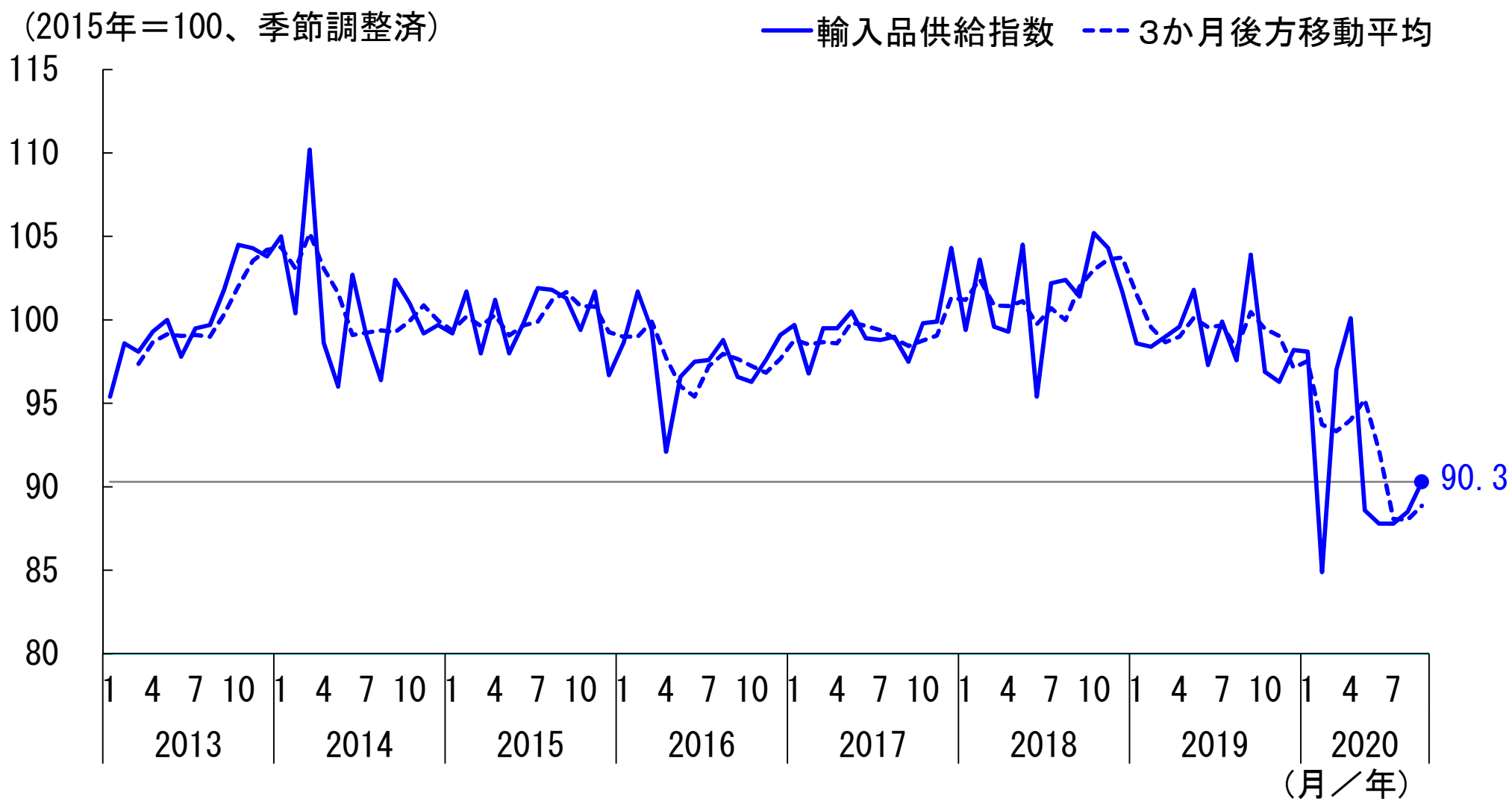
(2015年=100、季節調整済)

--- 鉍工業総供給 — 国産 — 輸入



輸入品供給指数の動向

・ 2020年9月の輸入品供給指数は90.3 (前月比2.0%) と2か月連続の上昇。



2020年7-9月期の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

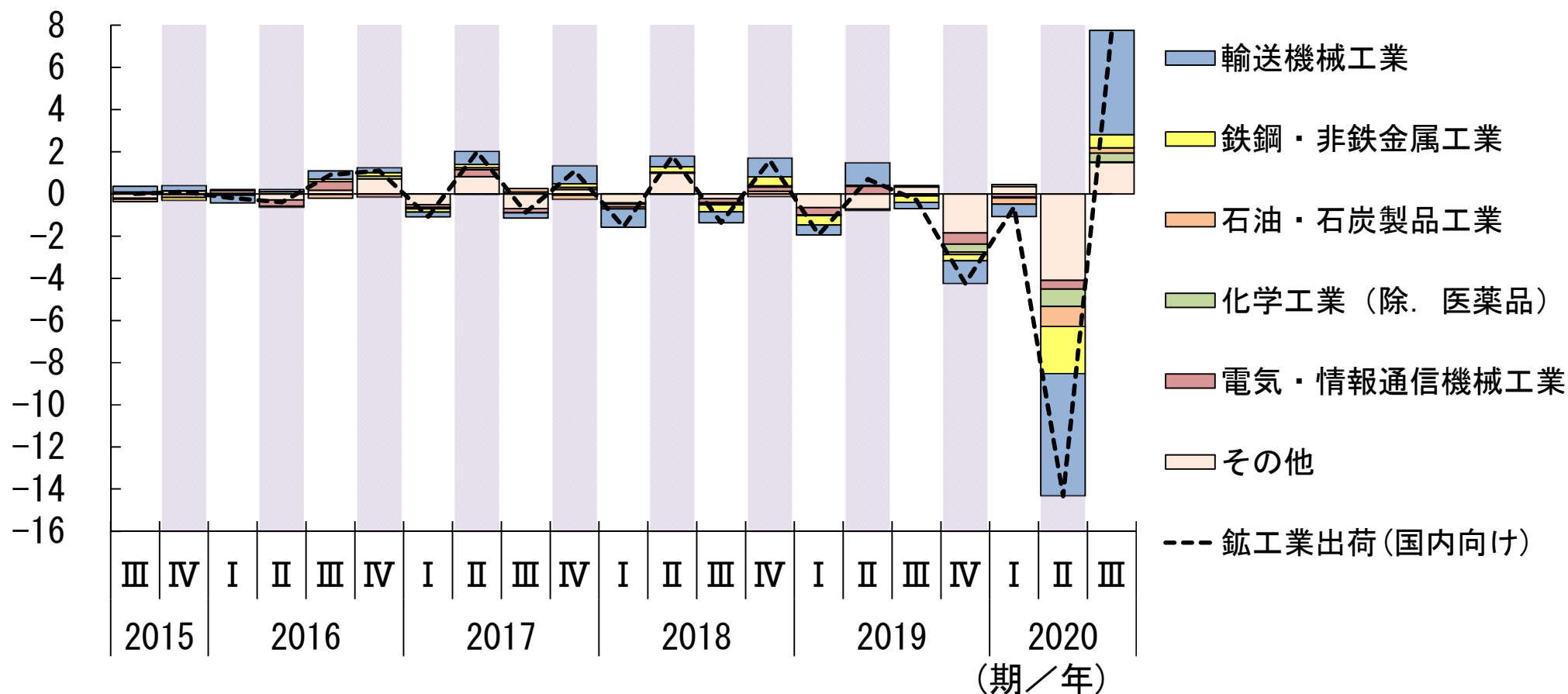
四半期	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数	87.8	84.0	88.9
前期比	9.1%	12.9%	7.8%
指数水準	2020 I 96.7以来 I 2014 I 104.5 II 2018 II 103.6 III 2018 IV 103.4	2020 I 96.5以来 I 2018 II 108.8 II 2017 IV, 2018 I 106.7 III 2018 III, IV 106.2	2020 I 96.3以来 I 2014 I 106.3 II 2013 IV 104.0 III 2018 IV 102.8
前期比の動き	7期ぶり+ (2018 IV 以来)	9期ぶり+ (2018 II 以来)	5期ぶり+ (2019 II 以来)
前期比幅	2015年基準最高水準 I 2020 III 9.1% II 2013 II 2.0% III 2016 IV 1.7%	2015年基準最高水準 I 2020 III 12.9% II 2016 IV 4.9% III 2013 II 3.9%	2015年基準最高水準 I 2020 III 7.8% II 2014 I 2.2% III 2017 II 2.0%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・ 2020年7-9月期の国内向け出荷を、主要業種別にみると、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)

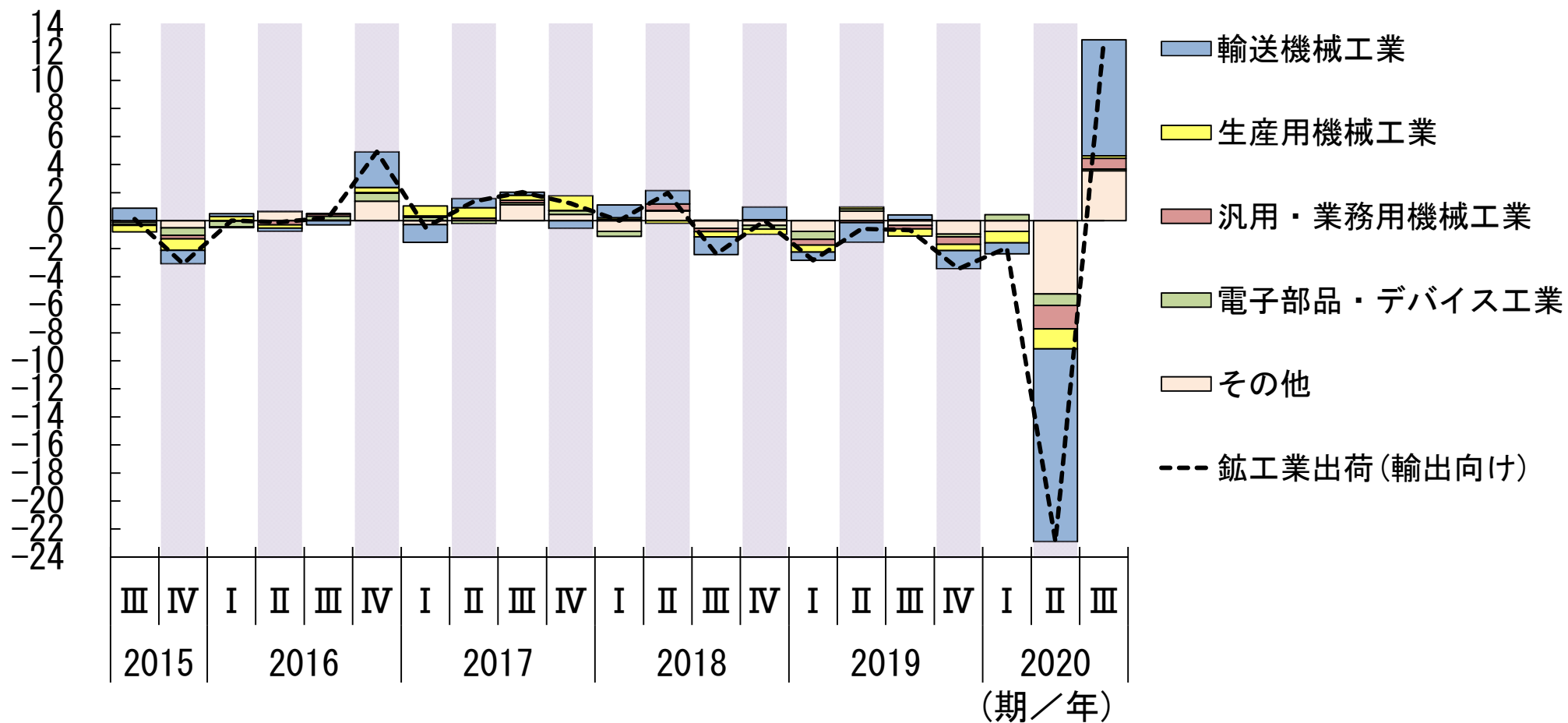


(注) 主要業種とは、国内向け出荷(ウエイト7896.12)のうち、ウエイトが大きい5業種を選定。
 具体的には、輸送機械工業(国内向け、ウエイト1193.18)、鉄鋼・非鉄金属工業(同、同786.21)、石油・石炭製品工業(同、同664.82)、化学工業(除. 医薬品)(同、同629.02)、電気・情報通信機械工業(同、同607.02)。

輸出向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・ 2020年7-9月期の輸出向け出荷を、主要業種別にみると、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



(注) 主要業種とは、輸出向け出荷(ウエイト2103.88)のうち、ウエイトが大きい業種(上位4業種)を選定。
 具体的には、輸送機械工業(輸出向け、ウエイト678.22)、生産用機械工業(同、同270.38)、汎用・業務用機械工業(同、同218.87)、電子部品・デバイス工業(同、同186.86)の4業種。